

2. ポリゴンの属性項目・属性情報の追加

<ユースケース>

ユーザーが所有するほ場の情報を管理するため、属性情報として作付品目を筆ポリゴンに付加したい。

<キーワード>

属性項目、情報付加、属性項目（フィールド）の追加

<結果のイメージ>

2022_北海道_の岩見沢市を抽出	
筆ポリゴンID	2b871e7d-783e-408a-849a-cf76c6774b12
耕地の種類	100
公開年度	2,022
調製年度	2,020
過去履歴	[{"筆ポリゴンID":"4abe999f-c29b-4594-aff0-23853b7203da","更新年度":2021,"前年同一":true},{"筆ポリゴンID":"4abe999f-c29b-4594-aff0-23853b7203da","発生年度":2020}]
前年筆ポリゴンID	4abe999f-c29b-4594-aff0-23853b7203da
前前年筆ポリゴンID	
全国地方公共団体コード	012106
重心点（経度）	9999
重心点（緯度）	9999



2022_北海道_の岩見沢市を抽出	
筆ポリゴンID	2b871e7d-783e-408a-849a-cf76c6774b12
耕地の種類	100
公開年度	2,022
調製年度	2,020
過去履歴	[{"筆ポリゴンID":"4abe999f-c29b-4594-aff0-23853b7203da","更新年度":2021,"前年同一":true},{"筆ポリゴンID":"4abe999f-c29b-4594-aff0-23853b7203da","発生年度":2020}]
前年筆ポリゴンID	4abe999f-c29b-4594-aff0-23853b7203da
前前年筆ポリゴンID	
全国地方公共団体コード	012106
重心点（経度）	9999
重心点（緯度）	9999
作付品目	小麦

「作付品目」の属性情報を
筆ポリゴンに追加

<手順概要>

- (1) ユーザーが属性項目・属性情報を追加したい筆ポリゴンを含んだレイヤー（編集用レイヤー）を追加した新規マップを作成します。
- (2) 属性テーブルを表示させ、属性項目（フィールド）を新規に作成します。
- (3) 属性情報を入力したい筆ポリゴンを選択し、情報（テキスト、数値等）を登録します。
- (4) (2)、(3)で編集を行った結果データから、ユーザーがダウンロードできるファイル形式に変換したファイルを作成します（エクスポート）。
- (5) エクスポートしたファイルをダウンロードします。

筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル（利用事例）

<手順詳細>

- (1) 「筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル 4.(3)-1 筆ポリゴンデータの編集・分析等を始める準備」に従い、編集用レイヤーを追加した新規マップを作成します。

※留意事項

編集・分析を行う際、最初はできるだけ少ないデータ量で作業をすることを推奨しています。多くのデータを一度に扱くと、サーバーに負荷がかかり、処理に時間がかかることがあります。筆ポリゴンのデータ範囲を調整する場合には、筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル 4.(3)-1 ①の⑨ の条件設定を参照ください。

今回の例では、北海道岩見沢市の筆ポリゴンを抽出した編集用レイヤーを作成するため、筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル 4.(3)-1 ①の⑨ の条件設定を以下の条件で行います。

条件：「全国地方公共団体コード」が「012106」「に等しい」

条件式の追加

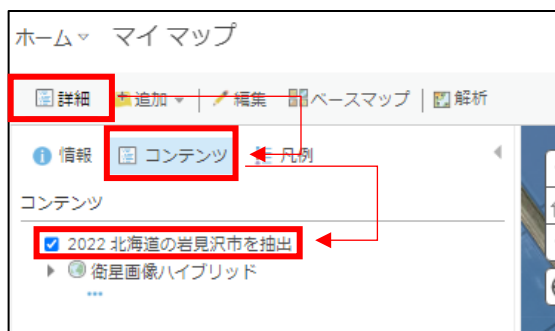
一般(プライム)_2022_01_北海道 where 句 (属性クエリ)

全国地方公共団体コード が 012106 に等しい

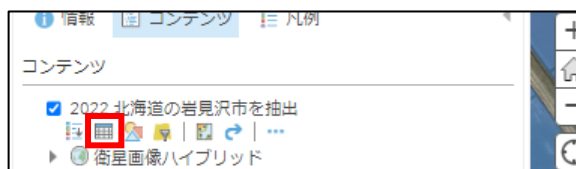
追加 閉じる

- (2) 属性テーブルを表示させ、属性項目（フィールド）を新規に作成します。

- ① マップ画面の「詳細」→「コンテンツ」を選択し、編集用レイヤーの名前部分をクリックします。



- ② 編集用レイヤー名の下部にアイコンが表示されるので、「テーブルアイコン」をクリックします。



筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル（利用事例）

- ③ マップ下部に属性項目と属性情報が属性テーブルとして、表示されます。

属性テーブル

筆ポリゴンID	面積の分類	公開年度	調査年度	過去履歴	前年筆ポリゴンID	前前年筆ポリゴンID	老健地方公共団体コード	集心点 (経度)	集心点 (緯度)	作付
951592e-4ca3-41c2-b97d-7a9608036d3e	200	2,022	2,021	["筆ポリゴンID": "9015902e-4ca3-41c2-b97d-7a9608036d3e", "更新年度": 2021, "関連": true], ["筆ポリゴンID": "9015902e-4ca3-41c2-b97d-7a9608036d3e", "発生年度": 2020]			012106	9999	9999	
5dea26aa-3c48-4926-c076-...	200	2,022	2,021	["筆ポリゴンID": "5dea26aa-3c48-4926-c076-...", "更新年度": 2021, "関連": true], ["筆ポリゴンID": "5dea26aa-3c48-4926-c076-...", "発生年度": 2020]			012106	9999	9999	

- ④ 属性テーブル右上の「☰オプション」→「フィールドの追加」を選択します。

フィールドの追加

- ⑤ 追加するフィールドの情報（フィールド名、タイプ、長さは必須）を設定して、「新規フィールドの追加」をクリックします。

今回は、「作付品目」をフィールドとして設定します。

フィールドの追加

フィールド名:

表示名:

タイプ:

長さ:

デフォルト値:
(オプション)

- ・フィールド名
- ・タイプ
- ・長さ（選択したタイプで入力できる文字数を任意で設定してください）

は、入力必須です

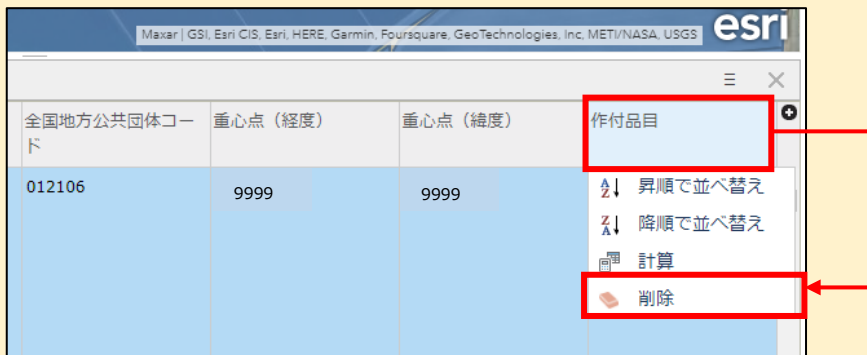
【タイプについて】

タイプとは入力するデータの型のことで、種類と定義は、以下のとおりです。

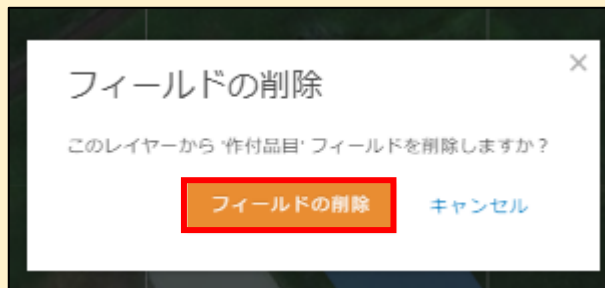
- ・日付：日付型
- ・Double：数値型（小数値を含む数値）
- ・Integer：整数型
- ・String：文字型

【追加したフィールドを削除する方法】

追加したフィールドを削除するには、「属性テーブル」の「項目名」（ここでは作付品目）をクリックし、「削除」を選択します。



「フィールドの削除」をクリックすると、削除が完了します。



【追加したフィールドのフィールド名を編集する方法】

追加したフィールドのフィールド名を編集する手順は以下のとおりです。

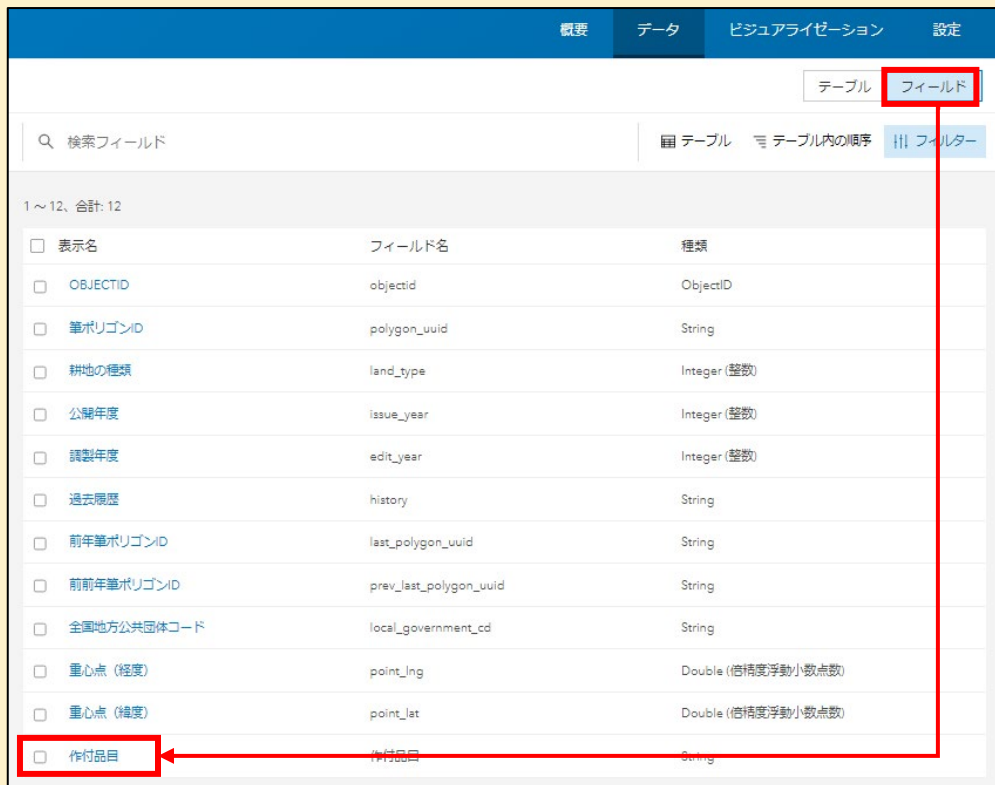
なお、フィールドの「データの型」の修正はできませんので、「データの型」を修正したい場合は、フィールドを一度削除し、新たにフィールドを作成してください。

1. アイテムの詳細画面のデータタブをクリックします。



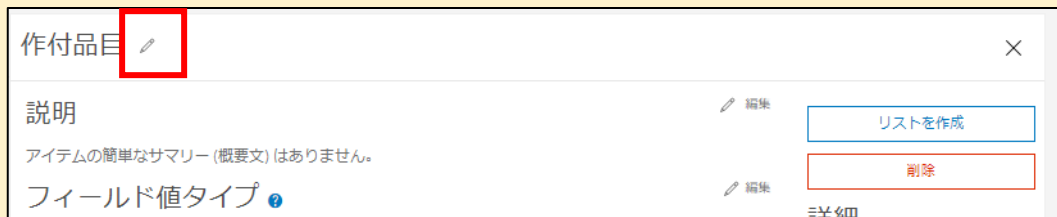
2. フィールドを選択し、編集したい属性項目名をクリックします。

今回は、作付品目を選択します。

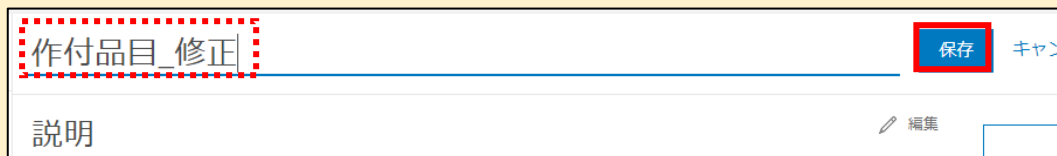


筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル（利用事例）

3. 鉛筆マークをクリックすると、属性項目が編集できるようになります。



4. 属性項目を編集後、「保存」をクリックします。



5. これでフィールド名の修正は完了です。

(3) 属性情報を入力したい筆ポリゴンを選択し、情報（テキスト、数値等）を登録します。

属性情報の登録には、以下の2種類の方法があります。

- ・マップ上から筆ポリゴンを選択し、属性情報を登録する方法……………[登録方法 A](#)
- ・属性テーブルから筆ポリゴンを選択し、属性情報を登録する方法……………[登録方法 B](#)

【登録方法 A：マップ上から筆ポリゴンを選択し、属性情報を登録する方法】

ポイント：マップ上で筆ポリゴンを直接選択し、その筆ポリゴンの属性情報を登録できます。

① マップ上で、作付品目の属性情報を付与したい筆ポリゴンをクリックし、表示されたポップアップ下部にある「編集」をクリックします。

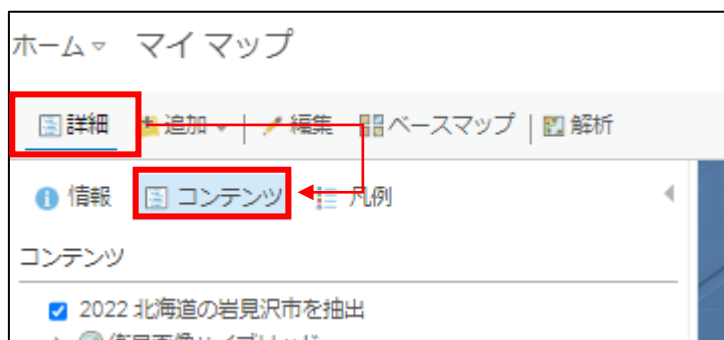


筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル（利用事例）

② 「作付品目」の入力欄をクリックし、「小麦」と直接入力し、「閉じる」をクリックします。



③ 「詳細」→「コンテンツ」を選択します。



属性情報を入力した筆ポリゴンをクリックして、作付品目の属性情報が正しく入力されているかを確認します。



筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル（利用事例）

【登録方法 B：属性テーブルから筆ポリゴンを選択し、属性情報を登録する方法】

ポイント：属性テーブルから属性情報を登録したい筆ポリゴンを直接選択し、その筆ポリゴンの属性情報を登録できます。

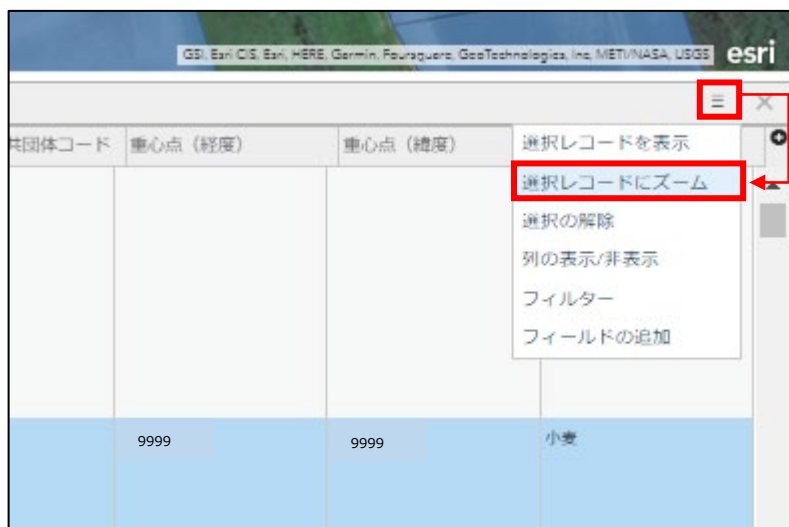
- ① 属性テーブルで、属性情報を登録したい筆ポリゴンを選択します。
選択すると選択した行が着色されます。

筆ポリゴンID	筆物の種類	公称年度	測距年度	過去履歴	前年度筆ポリゴンID	前前年度筆ポリゴンID	全国地方公共団体コード	重心点 (経度)	重心点 (緯度)	作付品目
652e0cd-0489-41b2-91c1-d703aaf7102	100	2,022	2,021	[[{"筆ポリゴンID": "652e0cd-0489-41b2-91c1-d703aaf7102", "測距年度": "2021", "筆物の種類": "100"}, {"筆ポリゴンID": "652e0cd-0489-41b2-91c1-d703aaf7102", "測距年度": "2020"}]]			012106	9999	9999	
61324083-1852-406b-af725-0e1d2895e003	100	2,022	2,021	[[{"筆ポリゴンID": "61324083-1852-406b-af725-0e1d2895e003", "測距年度": "2021", "筆物の種類": "100"}, {"筆ポリゴンID": "61324083-1852-406b-af725-0e1d2895e003", "測距年度": "2020"}]]			012106	9999	9999	

- ② 属性テーブルの新規フィールド（作付品目）の空欄箇所をダブルクリックし、属性情報を直接入力します。

筆ポリゴンID	筆物の種類	公称年度	測距年度	過去履歴	前年度筆ポリゴンID	前前年度筆ポリゴンID	全国地方公共団体コード	重心点 (経度)	重心点 (緯度)	作付品目
652e0cd-0489-41b2-91c1-d703aaf7102	100	2,022	2,021	[[{"筆ポリゴンID": "652e0cd-0489-41b2-91c1-d703aaf7102", "測距年度": "2021", "筆物の種類": "100"}, {"筆ポリゴンID": "652e0cd-0489-41b2-91c1-d703aaf7102", "測距年度": "2020"}]]			012106	9999	9999	<input type="text" value="小麦"/>
61324083-1852-406b-af725-0e1d2895e003	100	2,022	2,021	[[{"筆ポリゴンID": "61324083-1852-406b-af725-0e1d2895e003", "測距年度": "2021", "筆物の種類": "100"}, {"筆ポリゴンID": "61324083-1852-406b-af725-0e1d2895e003", "測距年度": "2020"}]]			012106	9999	9999	

- ③ 正しい筆ポリゴンに情報が入力されたかを確認するため、属性テーブルの「 オプション」→「選択レコードにズーム」を選択します。



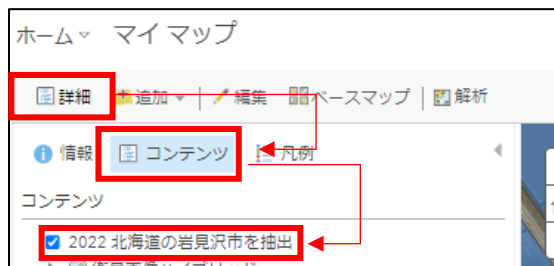
筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル（利用事例）

選択した筆ポリゴンにズームするので、属性情報が正しい筆ポリゴンに入力されているか確認します。



(4) (2)、(3) で編集を行った結果データから、ユーザーがダウンロードできるファイル形式に変換したファイルを作成します（エクスポート）。

- ① マップ画面の「詳細」→「コンテンツ」を選択し、保存するレイヤーの名前部分をクリックします。

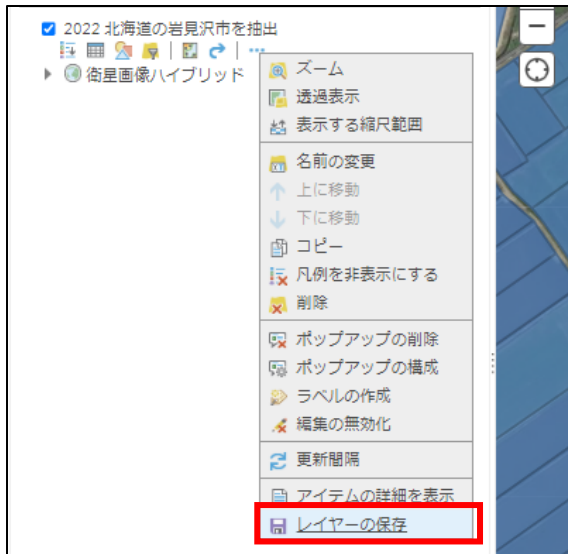


- ② 編集用レイヤー名の下部にアイコンが表示されるので、「…」(その他のオプション) をクリックします。

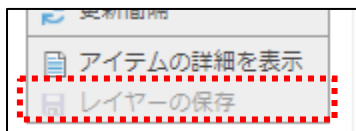


筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル（利用事例）

- ③ 「レイヤーの保存」を選択します。



「レイヤーの保存」がグレー表示になっていれば、保存完了です。



※留意事項

レイヤー内の筆ポリゴンを編集した場合は、必ず上記の手順でレイヤーを保存してください。
保存しない場合は、別画面へ切り替えた場合に、編集内容が失われます。

【「レイヤーの保存」がグレー表示で選択できない場合】

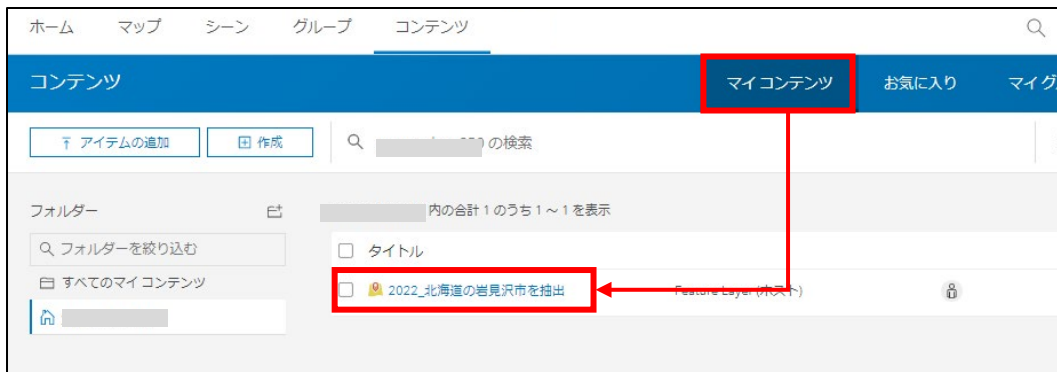
レイヤーがすでに保存されているか、編集等が行われていない（元データと同じ）未編集状態です。
編集等を行った場合は、もう一度編集箇所やデータをご確認ください。

- ④ マップ画面左上のドロップダウンリストから、「コンテンツ」を選択します。



筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル（利用事例）

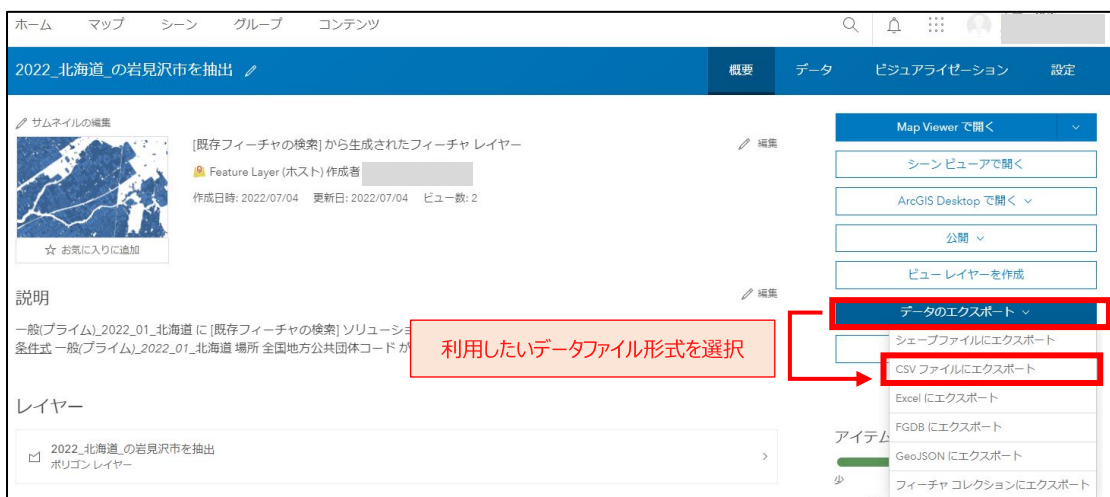
- ⑤ 「マイコンテンツ」タブをクリックし、(1)～(3)③の作業で作成されたデータをクリックします。



- ⑥ アイテム詳細画面が表示されますので、「データのエキスポート」をクリックし、ダウンロードしたい任意のファイル形式を選択します。

※ ここでは、例として、ジオメトリ（ポリゴン）が含まれない CSV 形式を選択しています。

※ エクスポート後のデータは、この後の手順でユーザーの PC 等にダウンロードし保存できます。この保存データを筆ポリゴン利用 GIS にアップロードし、編集等の続きを行う場合には、ファイル形式を「FGDB」形式にする必要があります。



【データのエキスポート形式について】

データのエキスポートの際に選択できるファイル形式は以下のとおりです。

属性情報のみでいい場合は、ジオメトリ（ポリゴン）が含まれないファイル形式にするとデータサイズが小さくなり、エキスポートが速やかに完了します。

データのエキスポートで、ジオメトリ（ポリゴン）情報が含まれるファイル形式

- ・シェープファイル
- ・FGDB(ファイルジオデータベース)
- ・GeoJSON
- ・フィーチャコレクション

ジオメトリ（ポリゴン）が含まれないファイル形式

- ・CSV
- ・Excel

筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル（利用事例）

- ⑦ 以下の画面が表示されるので、エクスポートするデータの情報（タイトル、タグ）を設定して、エクスポートボタンをクリックします。

※タイトルはシステム上でユニークな名称にする必要があります（他のユーザーとの重複も不可）。

※タグは本システム内でのみ使用します（ダウンロードするデータには含まれません）。

※入力する際は、全角スペースを使用しないでください。

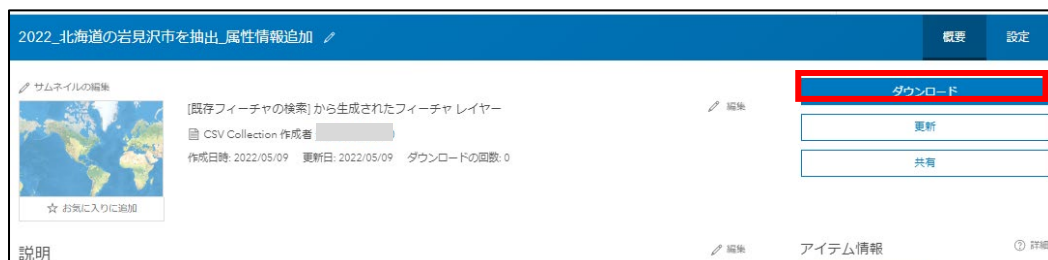
The screenshot shows an 'Export' dialog box titled 'エクスポート時のファイル形式: CSV ファイル'. It contains several input fields and buttons:

- タイトル:** A text input field containing '2022_北海道の岩見沢市を抽出_属性情報追加'. A red box highlights this field, with an annotation: 'タイトル、タグの入力は必須 (※全角スペースの使用不可)'.
- タグ:** A multi-select field containing '2022', '北海道', '岩見沢市', and '属性情報追加'. A red box highlights this field.
- サマリー:** A text input field with the placeholder '説明を入力します.'. A red box highlights this field, with an annotation: 'サマリーの入力は任意です'.
- フォルダーに保存:** A dropdown menu showing 'Norin Taro'. A red dashed box highlights this field, with an annotation: 'フォルダーの設定変更は不要 デフォルトでユーザー名が入ります'.
- Buttons:** 'エクスポート' (Export) and 'キャンセル' (Cancel) buttons are at the bottom.

- (5) エクスポートしたファイルをダウンロードします。

- ① エクスポートが完了すると、以下のように、エクスポートしたファイルの詳細が表示されます。

画面右側の「ダウンロード」をクリックします。



- ② それぞれの Web ブラウザでのダウンロード画面が表示されます。

3. ポリゴンの色分け表示、印刷

<ユースケース>

筆ポリゴンに付与されている田・畑の情報を基に、筆ポリゴンを色分け表示した地図を作りたい。

<キーワード>

属性情報による色分け表示、印刷

<結果のイメージ>



<手順概要>

- (1) ユーザーが色分け表示、印刷したい筆ポリゴンを含んだレイヤー（編集用レイヤー）を追加した新規マップを作成します。
- (2) 筆ポリゴンに登録された属性情報（耕地の種類（田・畑））に基づき、筆ポリゴンを色分け表示します。
- (3) 色分け表示されたマップを印刷します。

筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル（利用事例）

<手順詳細>

- (1) 「筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル 4.(3)-1 筆ポリゴンデータの編集・分析等を始める準備」に従い、編集用レイヤーを追加した新規マップを作成します。

※留意事項

編集・分析を行う際、最初はできるだけ少ないデータ量で作業をすることを推奨しています。多くのデータを一度に扱うと、サーバーに負荷がかかり、処理に時間がかかることがあります。筆ポリゴンのデータ範囲を調整する場合には、筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル 4.(3)-1 ①の⑨ の条件設定を参照ください。

今回の例では、北海道岩見沢市の筆ポリゴンを抽出した編集用レイヤーを作成するため、筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル 4.(3)-1 ①の⑨ の条件設定を以下の条件で行います。

条件：「全国地方公共団体コード」が「012106」「に等しい」

条件式の追加

一般(プライム)_2022_01_北海道 where 句 (属性クエリ)

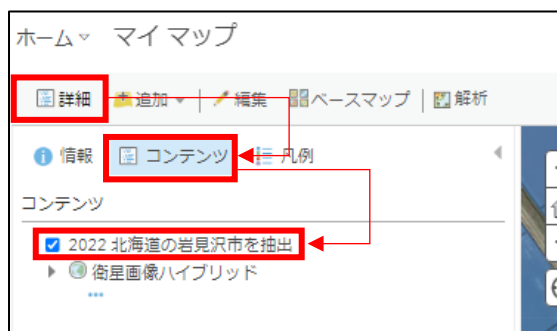
全国地方公共団体コード が 012106 に等しい

値 フィールド 個別値

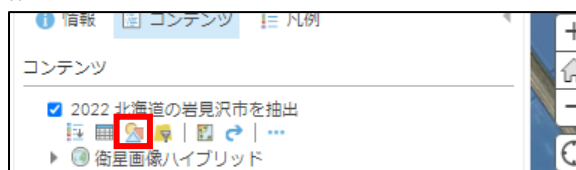
追加 閉じる

- (2) 筆ポリゴンに登録された属性情報（耕地の種類（田・畑））に基づき、筆ポリゴンを色分け表示します。

- ① マップ画面の「詳細」→「コンテンツ」を選択し、編集用レイヤーの名前部分をクリックします。



- ② 編集用レイヤー名の下部にアイコンが表示されるので、「スタイルの変更アイコン」をクリックします。

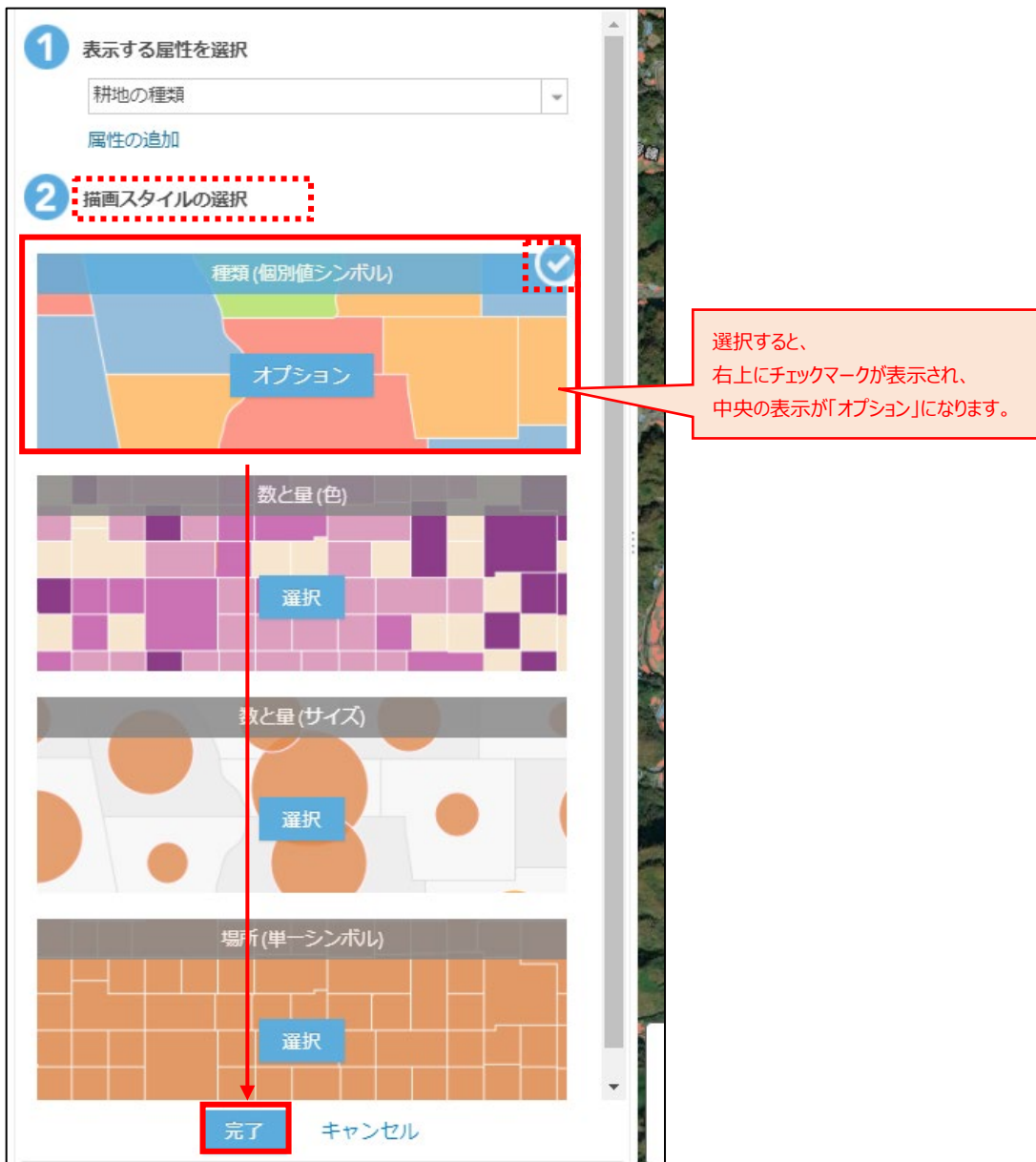


筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル（利用事例）

- ③ 「1 表示する属性を選択」のドロップダウンリストから「耕地の種類」を選択します。



- ④ 「2 描画スタイルの選択」から「種類（個別値シンボル）」を選択し、「完了」を押します。



【シンボルの色の設定等】

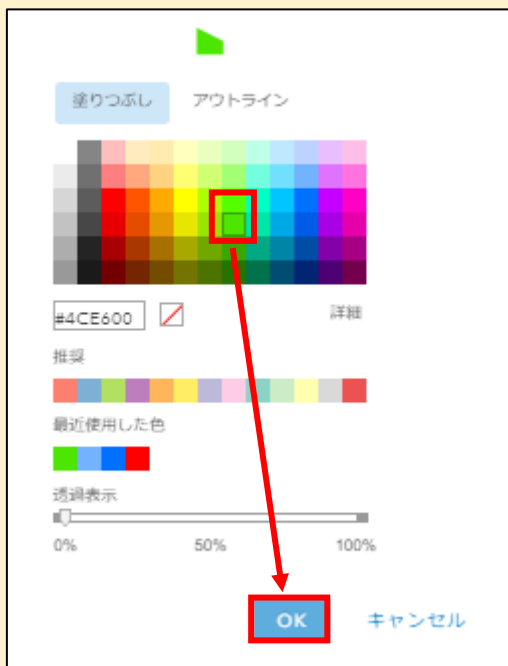
1) 「種類（個別値シンボル）」の「オプション」をクリックします。



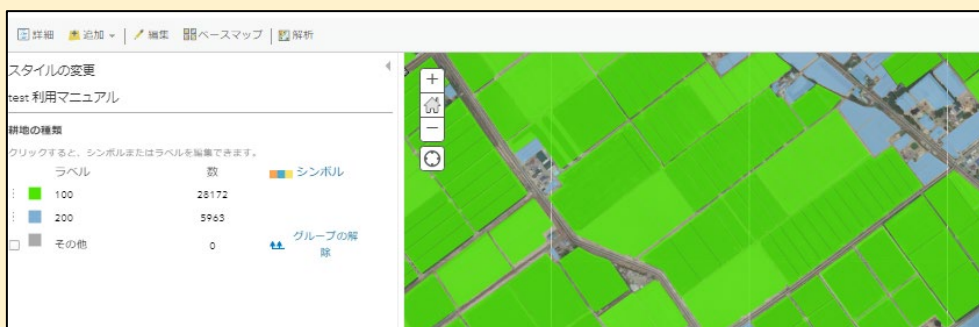
2) 左側の ■ をクリックします。



3) 塗りつぶしたい色を選択し、「OK」をクリックします。



4) 選択した色に表示が変わります。



※その他、アウトラインや透過度などの設定が可能です。

筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル（利用事例）

(3) 色分け表示されたマップを印刷します。

①マップ画面の「印刷」をクリックし、「マップと凡例」を選択します。

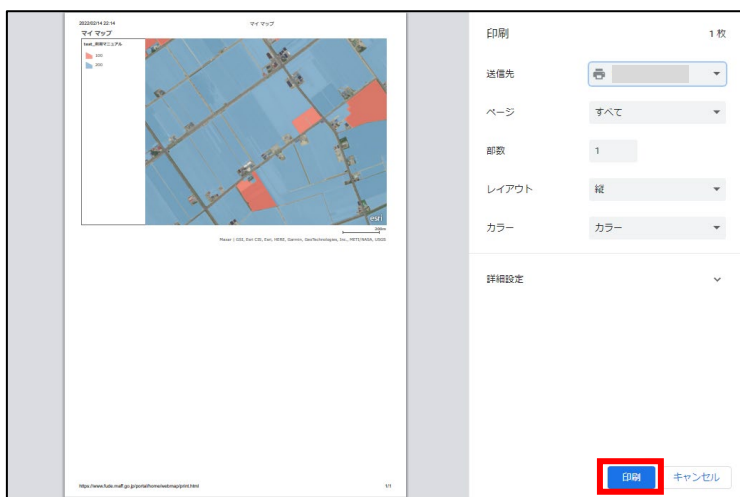
※「マップ」を選択すると、マップのみが印刷対象となります。



②ブラウザ標準の印刷機能でマップを印刷します（本画面は Google Chrome のものです）。



※印刷イメージのページはブラウザの別タブで表示されますので、印刷範囲を後で調整することはできません。マップ表示のタブに戻って表示位置を調整し、再度①の印刷操作を行ってください。



※留意事項

印刷した資料を使用する際は、筆ポリゴンの利用規約及び背景地図画像の利用規約を必ずご確認ください。

詳細は、「筆ポリゴンの利用規約」、「筆ポリゴン利用 GIS の利用規約」をご確認ください。